

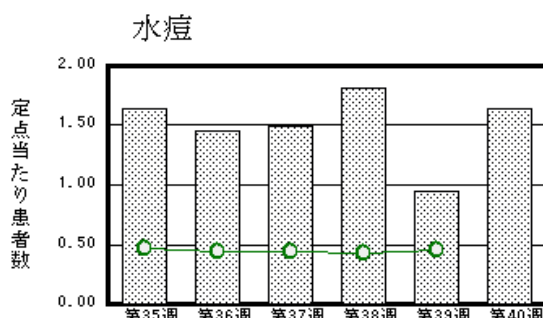
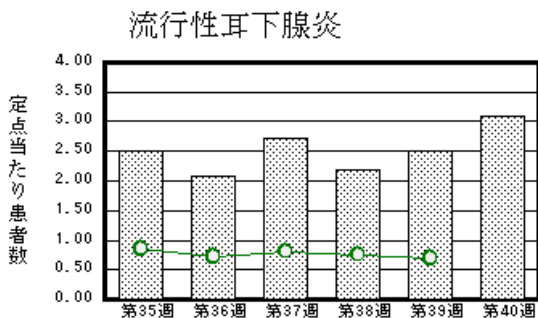
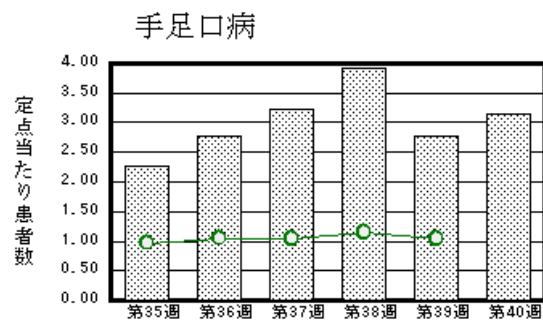
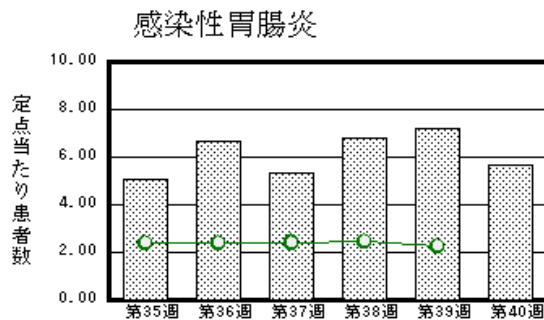
福井県感染症発生動向調査速報

<<平成16年>>

<週報> 第40週 (平成16年9月27日～10月3日) 発行日: 平成16年10月5日
 <月報> 第9月 (平成16年9月1日～9月30日) 発行: 福井県福祉環境部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎125名(5.68名) 手足口病69名(3.14名) 流行性耳下腺炎68名(3.09名) 水痘36名(1.64名) 咽頭結膜熱33名(1.5名) 突発性発疹25名(1.14名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(125名) 手足口病(69名) 流行性耳下腺炎(68名) 水痘(36名) 咽頭結膜熱(33名) 突発性発疹(25名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は125名です。定点あたり患者報告数は減少しました(7.23名 5.68名)。地域別にみると福井地区10.71名、二州地区4.0名、丹南地区3.8の順となっています。
4. 【手足口病】報告数は69名です。定点あたり患者報告数は増加しました(2.77名 3.14名)。地域別にみると福井地区6.29名、丹南地区3.0名、奥越地区2.5名の順となっています。
5. 【流行性耳下腺炎】報告数は68名です。定点あたり患者報告数は増加しました(2.5名 3.09名)。地域別にみると福井地区5.57名、二州地区4.33名、丹南地区2.8名の順となっています。
6. 【水痘】報告数は36名です。定点あたり患者報告数は増加しました(0.95名 1.64名)。地域別にみると奥越地区3.0名、福井地区2.57名、坂井地区2.33名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2004年第38週号(9月13日～9月19日)要点

発生動向総覧	<第38週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎一定点あたり報告数は第23週から減少し続けていたが、第35週からは増加している。/その他最新動向<8月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症・結核について
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症> 2004年第38週の現段階での報告数は96例であった。1週間当たりの報告数は第30週を除き、第29週以降ほぼ同数で推移していたが、第36週からは3週連続で減少している
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2004年/手足口病患者から検出されているウイルス 2004年/ヘルパンギーナ患者から分離されているウイルス2004年
速報	仙台市内および仙台市周辺における真夏のRSウイルス感染症の流行、2004年7～8月 /Neurology誌(2004年)に掲載されたHernanらによる最近の研究、“組み換えB型肝炎ワクチンと多発性硬化症の罹患リスク”に関するWHOのQ&A(抄訳)－2004年9月
海外感染症情報	チャドでのE型肝炎流行
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男性 1名	女児 1名
主な症状	軟便、腹痛	腹痛、下痢
感染原因・感染経路	調査中	
平成16年	福井県	有症者25人、無症者12人、(第40週:10月3日現在)
届出累計	全国	2,987人(第39週:9月26日現在)
平成15年同時期届出累計		有症者15人、無症者9人(第40週)

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成16年 第40週 平成16年9月27日(月)~平成16年10月3日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(39週)
小児科 (22)	インフルエンザ (29)									7 0.00
	RSウイルス感染症									39 (38週)
	咽頭結膜熱	17 2.43	1 0.33	1 0.33			14 2.8	33 1.50	30 1.36	470 0.15
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3 0.43	1 0.33	1 0.33		5 2.5	6 1.2	16 0.73	8 0.36	1441 0.47
	感染性胃腸炎	75 10.71	11 3.67	12 4	2 1	6 3	19 3.8	125 5.68	159 7.23	6814 2.24
	水痘	18 2.57	7 2.33	1 0.33	1 0.5	6 3	3 0.6	36 1.64	21 0.95	1366 0.45
	手足口病	44 6.29		5 1.67		5 2.5	15 3	69 3.14	61 2.77	3159 1.04
	伝染性紅斑	1 0.14						1 0.05	1 0.05	301 0.10
	突発性発しん	7 1.00	2 0.67	3 1		1 0.5	12 2.4	25 1.14	16 0.73	2224 0.73
	百日咳									41 0.01
	風しん									26 0.01
	ヘルパンギーナ	2 0.29						2 0.09	1 0.05	1063 0.35
	麻しん(成人麻しんを除く)									5 0.00
眼科 (3)	流行性耳下腺炎	39 5.57	1 0.33	13 4.33		1 0.5	14 2.8	68 3.09	55 2.5	2121 0.70
	急性出血性結膜炎									31 0.05
基幹 (6)	流行性角結膜炎						2 2	2 0.67		460 0.72
	細菌性髄膜炎	3 1.50						3 0.50	1 0.17	5 0.01
	無菌性髄膜炎								1 0.17	21 0.04
	マイコプラズマ肺炎								1 0.17	98 0.21
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									3 0.01
成人麻しん									0	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第38週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成16年第40週 平成16年9月27日(月)～平成16年10月3日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				2	2			1						6ヶ月未満				1				
12ヶ月未満		12ヶ月未満		2		16	2	3		16			1			12ヶ月未満								
1歳		1歳		4		24	5	8		8					5	1歳								
2歳		2歳		6		18	7	22							10	2歳			1					
3歳		3歳		3	2	9	4	10							21	3歳								
4歳		4歳		6	1	7	7	9							12	4歳								
5歳		5歳		1	1	8	6	6	1						7	5歳								
6歳		6歳		2	3	6	1	6					1		6	6歳								
7歳		7歳		1	3	3	1	2							2	7歳								
8歳		8歳		1	4	10		2							5	8歳								
9歳		9歳		4		3	1	1								9歳								
10～14歳		10～14歳		1	1	10										10～14歳			1					
15～19歳		15～19歳			1	5										15～19歳								
20～29歳		20歳以上		2		4										20～29歳								
30～39歳																30～39歳		1						
40～49歳																40～49歳		1						
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計	0	33	16	125	36	69	1	25			2	68	合計		2	3						
前期計		前期計	0	30	8	159	21	61	1	16			1	55	前期計			1	1	1				
当期間/前期	***	当期間/前期	***	1.1	2	0.79	1.71	1.13	1	1.56	***	***	2	***	1.24	当期間/前期	***	***	3	0	0	***	***	
増減数		増減数		3	8	-34	15	8		9			1	13	増減数		2	2	-1	-1				

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成16年9月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	5	5	2				9		16	5	2	△			
坂井	1					1				1		0				
二州	1		3		1						4	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	2								2		1				
合計	5	7	8	2	1	1		9		19	9	6	16	3	2	21
前期計	5	7	2	2		2		3		14	2	6	28	8		36
当期間/前期		1	4	1	***	0.5	***	3	***	1.36	4.5		0.57	0.38	***	0.58
増減数			6		1	-1		6		5	7		-12	-5	2	-15

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	3	3	1				5		8	3	2	△			
坂井	1					1				1		0				
二州	1		3		1						4	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	2								2		1				
合計	5	1.4	1.6	0.4	0.2	0.2	0	1.8	0	3.8	1.8	6	2.67	0.5	0.33	3.5
全国8月	922	1.54	1.99	0.33	0.5	0.36	0.26	1.45	0.26	3.68	3.01	470	4.01	0.72	0.17	4.9

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳~4歳													2	2		4
5歳~9歳																
10歳~14歳																
15歳~19歳			1								1					
20歳~24歳		3	2	1	1			3		7	3					
25歳~29歳		3	1					1		4	1					
30歳~34歳			3					2		2	3					
35歳~39歳								1		1						
40歳~44歳								1		1						
45歳~49歳			1	1		1		1		3	1					
50歳~54歳																
55歳~59歳																
60歳~64歳		1								1						
65歳~69歳																
70歳以上													14	1	2	17
合計		7	8	2	1	1		9		19	9		16	3	2	21
前期計		7	2	2		2		3		14	2		28	8		36
当期間/前期		1	4	1	***	0.5	***	3	***	1.36	4.5		0.57	0.38	***	0.58
増減数			6		1	-1		6		5	7		-12	-5	2	-15

***は前期計が 0 のとき